

予 算 要 求 資 料

令和5年度当初予算

支出科目 款：総務費 項：企画開発費 目：企画調査費

事業名【新】閲覧室公衆無線LAN整備事業費

(この事業に対するご質問・ご意見はこちらにお寄せください)

岐阜県図書館 管理調整係 電話番号：058-275-5111 (内291)

E-mail：c21803@pref.gifu.lg.jp

1 事業費 657 千円 (前年度予算額： 0 千円)

<財源内訳>

区 分	事業費	財 源 内 訳							
		国 庫 支出金	分担金 負担金	使用料 手数料	財 産 収 入	寄附金	その他	県 債	一 般 財 源
前年度	0	0	0	0	0	0	0	0	0
要求額	657	0	0	0	0	0	0	0	657
決定額									

2 要 求 内 容

(1) 要求の趣旨(現状と課題)

現状、利用者が図書館の閲覧室内において無料で利用できるインターネット接続環境は、閲覧室内に設置された利用者端末4台および、通信事業者(ソフトバンク)が行政財産目的外使用として設置しているWi-Fiのみである。前者は台数が限られており、1回1時間以内、1日2回までの利用制限がある。また、後者は特定の事業者の携帯電話利用者専用であるため、不特定多数の利用者に対する制限のないインターネット環境は整備できていない。

(2) 事業内容

閲覧室向けオンライン環境整備:

県民の能動的課題解決の支援を円滑に実施するため、閲覧室にキャリアフリーのWi-Fiアクセスポイントを設置し、不特定多数の利用者に対する制限のないインターネット環境を整備する。

(3) 県負担・補助率の考え方

県負担 10/10 県有施設の整備であるため。

(4) 類似事業の有無

無

3 事業費の積算 内訳

事業内容	金額	事業内容の詳細
委託料	657	閲覧室Wi-Fi環境構築・運用・保守
合計	657	

決定額の考え方

--

4 参考事項

(1) 各種計画での位置づけ

なし

(2) 国・他県の状況

都道府県立図書館では、45都道府県でWi-Fi環境を導入済み、うち38都道府県はキャリアフリーである。

(3) 後年度の財政負担

サービス維持のため、通信費用が継続して発生するほか、障害発生時の修繕料が発生する可能性がある。ネットワーク機器の耐用年数(10年程度)経過後、さらにサービスを継続する場合は機器更新が必要である。

(4) 事業主体及びその妥当性

岐阜県図書館は年間約23万人に利用され、県民の課題解決や生涯学習を支える教育施設であるため、施設管理者として安全・安心かつ環境づくりを推進するため、県としての実施は妥当である。

事業評価調査書（県単独補助金除く）

新規要求事業

継続要求事業

1 事業の目標と成果

（事業目標）

・何をいつまでにどのような状態にしたいのか

県民の能動的課題解決の支援を円滑に実施するため、令和5年度中に閲覧室にキャリアフリーのWi-Fiアクセスポイントを設置し、不特定多数の利用者に対する制限のないインターネット環境を整備する。

（目標の達成度を示す指標と実績）

指標名	事業開始前 (R)	R3年度 実績	R4年度 目標	R5年度 目標	終期目標 (R)	達成率
①						
②						

○指標を設定することができない場合の理由

図書館利用者の利便性確保に必要なインターネット環境の整備であり、指標は設定できない。

（これまでの取組内容と成果）

令和2年度	<p>・取組内容と成果を記載してください。</p> <p>指標① 目標：___ 実績：___ 達成率：___ %</p>
令和3年度	<p>・取組内容と成果を記載してください。</p> <p>指標① 目標：___ 実績：___ 達成率：___ %</p>

2 事業の評価と課題

(事業の評価)

<ul style="list-style-type: none"> ・ 事業の必要性 (社会情勢等を踏まえ、前年度などに比べ判断) 3 : 増加している 2 : 横ばい 1 : 減少している 0 : ほとんどない 	
(評価)	
<ul style="list-style-type: none"> ・ 事業の有効性 (指標等の状況から見て事業の成果はあがっているか) 3 : 期待以上の成果あり 2 : 期待どおりの成果あり 1 : 期待どおりの成果が得られていない 0 : ほとんど成果が得られていない 	
(評価)	
<ul style="list-style-type: none"> ・ 事業の効率性 (事業の実施方法の効率化は図られているか) 2 : 上がっている 1 : 横ばい 0 : 下がっている 	
(評価)	

(今後の課題)

<ul style="list-style-type: none"> ・ 事業が直面する課題や改善が必要な事項 今後の通信技術の発展や利用者ニーズの変化等に合わせ、プランや整備の見直しを行っていく必要がある。

(次年度の方向性)

<ul style="list-style-type: none"> ・ 継続すべき事業か。県民ニーズ、事業の評価、今後の課題を踏まえて、今後どのように取り組むのか 県民の能動的課題解決の支援を円滑に実施するため不特定多数の利用者に対する制限のないインターネット環境を継続して提供していく。
--

(他事業と組み合わせて実施する場合の事業効果)

組み合わせ予定のイベント 又は事業名及び所管課	
組み合わせる理由 や期待する効果 など	【〇〇課】